

2009年度 第3回資源・リサイクル小委員会議事録

1. 日時 2010年3月16日(火) 10:00~11:00
2. 場所 富士見坂校舎1階遠隔講義室(市ヶ谷)
総合棟3階情報センター会議室(多摩)
3. 出席者 碓井、勝又、森、加藤、下澤、倉本、渋谷、宮本
【環境センター事務局】鈴木

4. 議 題

(1) 一般廃棄物、コピー、リソ、OA用紙(1月まで)の実態報告

OA用紙関係について碓井座長より市ヶ谷地区では1月現在で目標値の94.4%、多摩地区は93.4%で同月比6%削減という削減目標に近い数値を出している。使用量ランキングの多い部局の理由を説明報告があった。主な理由としては、教育支援としての大規模授業の印刷代行業務のため増加(富士見坂教授室)、審議会や委員会の資料が増加(情報センター、研究開発センター、市ヶ谷体育館)、学生数の増加(政策創造研究科事務室)など報告があった。一般廃棄物について事業室より市ヶ谷は1月末現在で目標値より3.2%オーバー、多摩は14%減少という報告があった。多摩は3月末でも目標値を達成できる見込みである。市ヶ谷では11月以降に顕著に減少している。理由は実際にゴミの分別体験を職員にしてもらったことが大きな要因である。今後の取り組みとして、管理職にも積極的に分別体験をしてもらい、職場の環境活動を推進していきたいとの発言があった。

(2) 2010-12年度の目標値とグリーンキャンパス創造計画の見直しについて

提案した環境目的・目標策定表について下記のように修正し、委員会の了承を得た。

[省資源の推進に関する事項]

～前年度の実績を基準値とし、2010-2012年度の3カ年で推定使用量から3%削減する。

⇒2009年度の実績を基準値とし、・・・・

環境目標 11年度

目標値は推定使用量の1%減とする。

⇒目標値は推定使用量の2%減とする。

環境目標 12年度

目標値は推定使用量の1%減とする。

⇒目標値は推定使用量の3%減とする。

[廃棄物の抑制と再資源化の推進に関する事項]

環境目標 11年度

基準値をベースに推定学生数を考慮し、2011年度で2%を削減する。

⇒基準値をベースに推定学生数を考慮し、2011年度で4%を削減する。

環境目標 12年度

基準値をベースに推定学生数を考慮し、2011年度で2%を削減する。

⇒基準値をベースに推定学生数を考慮し、2011年度で6%を削減する。

(3) エコバックの活用について

環境センターよりキャラクターの啓発活動が十分でないという理由から「えこぴよん」をデザインしたエコバックを 2000 個作成した報告があった。このバックを多いに活用してもらい、例えば学内のみならず学外においてもコンビニなどでレジ袋をもらわないようにしていただき、教職員から環境活動をさらに広めてもらいたいという発言があった。

以上